

自民と対決、国民の願い実現させる力

羽曳野でさらに大きく



参院選で、日本共産党は、「国民の所得を増やして景気を回復させる」「消費税に頼らないで社会保障の財源を確保する」——建設的提案を示し、改選3議席から、8議席に躍進、大阪選挙区でたつみコータロー氏が当選しました。自民党と対決、維新の横暴を許さない確かな力、日本共産党を大きくし、国民の声で動く政治の流れをさらに前に進めましょう。

日本共産党がすすめる4つの政策

- ① 暮らしを守ります。**
国民健康保険料を一世帯1万円(年間)引き下げます。
水道料金を引き下げます。
- ② 子育て支援を抜本的に強めます。**
小学校卒業まで医療費を助成する制度に改善します。
小中学校の普通教室にエアコンを設置します。
- ③ 中小企業と街を元気にします。**
市民の住宅リフォームへの助成制度をつくり、地元業者に発注、地域経済を活性化させます。
- ④ 環境にやさしいエコ都市づくりをすすめます。**
太陽光パネルを公共施設に設置、民間住宅への設置助成制度を創設します。

国政で 自公政権の暴走にストップかけます



- ▶ 消費税増税ストップ。所得増やして景気回復。
- ▶ 原発ゼロ。再稼働許さず、自然エネルギーに転換。
- ▶ 憲法9条守り、憲法を政治にいかす。

近鉄本社に安全対策などを申し入れるたつみコータロー氏と羽曳野市議員団 ↓



力あわせ実現させました

日本共産党は、市民の願いを何よりも大切に、市民運動にも取り組みくらしの願いを実現しています。ハンナン言いなりにストップをかけています。

- 子どもの医療費助成制度を拡充
- 妊婦健診の公費助成を拡充
- 小学校の全教室に扇風機設置
- ハンナンへの市有地千坪・月1万円という低額貸し付けを中止



日本共産党は、市民が主人公を貫き、市政報告ビラや、毎週の駅頭での報告などを行っています。違う立場の方からも「共産党は選挙のときだけでなくやっている。エライと思う」との声を寄せてもらっています。生活相談にも取り組み「生活に困った人が交番に駆け込んだら警察官から『共産党の生活相談所に行け』と言われた」(週刊ポスト)と報道されるほどです。

くらし切り捨て 憲法改悪 オスプレイ

維新の会の横暴を許しません

解雇自由化、最賃制の廃止、年金支給開始年齢68〜70歳への引き上げ、オスプレイ八尾空港配備——維新の会は自民党を支え、さらに憲法改悪などをけしかけています。日本共産党でこそ自民党政治を改革できます。

国民健康保険料の引き下げを 求める請願	小・中学校の教室にエアコンの 設置を求める請願	中学校給食の実施を求める請願	子どもの医療費助成の充実、 ヒブなど3ワクチン接種の 公費助成を求める請願	請願項目
○	○	○	○	共産
×	×	×	×	自民
×	×	×	×	公明
×	×	×	×	他

○ 賛成 × 反対

くらしの願い実現に「何でも反対」のオール与党